

論 文 目 録

報告番号	※ 第 号	氏 名	石渡 龍輔
<p>主 論 文 題 目 非対称散逸系における集団運動の安定性評価</p>			
<p>主論文に関連する研究業績</p> <p>I. 学術雑誌論文</p> <p>主論文に関連する研究論文</p> <p>① Ryosuke Ishiwata, Ryota Kinukawa, Yuki Sugiyama Analysis of dynamically stable patterns in a maze-like corridor using the Wasserstein metric Scientific Reports, 8 (1), 6367, (2018) (査読あり)</p> <p>② Ryosuke Ishiwata, Yuki Sugiyama Flow instability originating from particle configurations using the two-dimensional optimal velocity model Physical Review E, 92 (6), 062830, (2015) (査読あり)</p> <p>参考論文</p> <p>① Yasuyuki Nomura, Satoshi Saito, Ryosuke Ishiwata, Yuki Sugiyama Hopf bifurcation analysis for a dissipative system with asymmetric interaction: Analytical explanation of a specific property of highway traffic Physical Review E, 93 (1), 012215, (2016) (査読あり)</p> <p>② Ryosuke Ishiwata, Yuki Sugiyama Analysis in Kantorovich Geometric Space for Quasi-stable Patterns in 2D-OV Model in <i>Traffic and Granular Flow '15</i> (eds. Knoop, V. L. & Daamen, W.), 427–433, Springer International Publishing, (2016)</p> <p>③ 石渡龍輔, 衣川亮太, 杉山雄規 Kantorovich metric を用いた 2 次元 OV 粒子の集団流の感応度依存性の解析 第 22 回交通流と自己駆動粒子系のシンポジウム論文集, 41-44, (2016) (査読あり)</p>			

④ 石渡龍輔, 衣川亮太, 杉山雄規

迷路内での2次元OV粒子の集団運動のKantorovich Metricを用いた解析

第20回交通流のシミュレーションシンポジウム論文集, 59-62, (2014) (査読あり)

⑤ 石渡龍輔

2次元OV模型に見られる凝集挙動の解析

第16回交通流のシミュレーションシンポジウム論文集, 49-52, (2010) (査読あり)

⑥ 石渡龍輔, 杉山雄規

構造に依存する2次元OV模型の不安定性の比較

第15回交通流のシミュレーションシンポジウム論文集, 25-28, (2009) (査読あり)

II. 口頭発表

① 第22回自律分散システムシンポジウム

題名: 非対称性が2次元OVの集団運動の安定性に与える影響

著者: 石渡龍輔 (発表者)、杉山雄規

場所: 名古屋大学野依記念学術交流館

日付: 2010年1月22日

② 日本物理学会 第69回年次大会

題名: Swarm Oscillators -大規模粒子群が形成する非定常パターンの数値解析-

著者: 石渡龍輔 (発表者)、巖佐正智

場所: 東海大学

日付: 2014年3月29日

その他の研究業績

I. 学術雑誌論文

① 石渡龍輔 (発表者)、矢口令朗、杉山雄規

非対称散逸粒子系の揺動散逸関係の解析

第23回交通流と自己駆動粒子系のシンポジウム論文集, 13-16, (2017) (査読あり)

II. 口頭発表

① 日本物理学会 2015年 秋季大会

題名: ベキ的長距離相互作用と分数階微分を含む解析力学の関係

著者: 石渡龍輔 (発表者)、杉山雄規

場所: 関西大学

補助用紙

日付：2015年9月16日

② 物理学会 第73回年次大会

題名：非対称相互作用をふくむ散逸系の応答関数と相関関数の解析

著者：石渡龍輔（発表者）、矢口令朗、杉山雄規

場所：東京理科大学野田キャンパス

日付：2018年3月25日